

■各テーマの目標と目標実現に向けた活動 まとめ

目 標	大切なポイント	活 動（・既存の活動 ☆新しい活動のアイデア）			
<p>自然・環境 歴史・文化①</p> <p>自然・歴史・環境を 愛する町</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史の理解 ・良い環境を壊したくない ・歴史を知る ・自然の素晴らしさを伝える ・自分の生まれ住んだ誇り ・歴史の保存 ・自然の山野、歴史を大切に 	<p>自然、歴史遺産保護プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化遺産の保護 ・区で杉塚発見のメッセージ ・荒穂神社氏子 ・天拝山お火たき ・どんど焼き ・松尾宮の夏越し祭り ・あけぼの検定 ・小学校学習支援 ・ボランティアバンクで工作をしている ・昔の遊び手ほどき 	<ul style="list-style-type: none"> ・清川三油田線の整備要望 ・自然を守る ・観月会 ・藤祭り ・ホテル祭り ・いきいきサロンで健康体操 ・食の安全性 	<ul style="list-style-type: none"> ☆文化財の協力（教育委員会） ☆情報交換、共有 ☆他地域の活動を見学する、情報交換 ☆歴史＝菓膳の里づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ☆宣伝活動の強化 ☆宣伝（新聞、テレビ、マップ）アピール ☆広報誌の作成 ☆地元紙の発行 ☆自然の素晴らしさを宣伝する ☆案内板の作成 ☆皆の知らない歴史を知らせる広報誌
<p>自然・環境 歴史・文化②</p> <p>自然・環境・ 歴史・文化を 愛するまち</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・興味 ・自然（河川整備） ・後世に伝える ・宝満山の歴史、修験 ・自然を大切にして環境も大事 ・歴史、自然エコツーリズム 	<p>広報作戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・詩吟教師として活動中 ・月一度サロンを開催（今後、文化などの話を盛り上げてパンフレットを作ってほしい） ・市文化振興審議委員で歴史が多く出てくる ・編集 	<ul style="list-style-type: none"> ☆情報や手段を共有する、結びつけるステーションを構築する、求める人には知らせる ☆地域（区）の諸情報誌を共有財産化する ☆興味を持たせるための工夫（広報） ☆新興団地に他地域からの転入者に参加してほしい ☆リタイヤ組で関心を持った人材を発掘 ☆個人個人が自然を大切にして環境は町内皆さんで努力していくことだと思います 	<p>人材教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・史跡巡り ・筑紫の検定準備 ・文献資料 ・史跡の説明 ・歩こう会によって史跡巡り ☆史跡巡りボランティアの養成 ☆自然・環境・歴史・文化を融合した観光 	<p>環境美化活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯パトロールに合わせて美化活動 ・パトロールで町内の変化を把握 ・大木の伐採の要請 ・ごみ0運動 ・地域の安全確認（植木） ・隧道（トンネル）清掃 ・花いっぱい運動 ・椿会（60歳以上の活動）大門区のごみ、缶拾い ・犬フンの始末をしましょう（情報誌）
<p>安全・安心①</p> <p>全員参加型 安全・安心 な笑顔の二日市</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯 ・歩道、自転車道の不備 ・見える ・安心に歩ける街 ・犯罪がない ・中学生、高校生の自転車通学 	<p>防犯作戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期夜間パトロール（公園、駅周辺、スーパーマーケット） ・町内児童登下校時見守り ・町内防犯、防災パトロール（青パト） ・防犯パトロール ・年末の防犯パトロール ・個人的には朝夕の犬の散歩中気をつける ・散歩ついで防犯パトロール ・地域の見守り ・子どもの見守り 	<ul style="list-style-type: none"> ☆見守り等の活動の魅力ある呼びかけ ☆防犯活動（パトロール）への全員参画を義務化（一定年齢の中で） ☆高齢者の孤立をなくすための見守り ☆災害時の高齢者支援について ☆学習の中に市職員を参画させる必要あり 	<p>情報共有化作戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館行事活動を通してのコミュニケーションづくり ・地域子どもあいさつ ・朝のあいさつ ・「待ってた」の声かけ ・「気をつけて」の声かけ ・声かけ運動 ☆現在1か月のレポートを中学校長に提出しています、子どもの状況を学校にも知ってもらってます ☆さまざまな活動の情報を共有しよう ☆見守り中の気づきの情報の共有化 	<p>行政アタック大作戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気になる（危険箇所）の行政是正 ☆歩道・自転車道の整備（拡幅） ☆行政への相談の簡素化 ☆道路の白線消えかかって1年 ☆道路にはみ出した樹木等の取り除き促し（区全世帯で話題にして） ☆警察、免許更新時、再度訴えてほしい <p>マナーUP作戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆交通ルール、マナー向上 ☆運転者（自動車）のマナー向上（取り締まり強化）
<p>安全・安心②</p> <p>安全・安心な街 二日市</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・住みよい町 ・交通マナー ・通学路 ・安全な街 ・小中学生の通学路 ・防犯 	<p>人材育成プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見守り隊 ・登校時の見守り ・通学路の見守り ・登校指導 ・老人クラブの活動 	<ul style="list-style-type: none"> ☆人材の育成 ☆若い人達の参加を促す ☆見守り隊や防犯パトロールの人材不足 ☆通学路の区分 ☆見守り隊の順番にしたら良いと思う ☆参加される方を順番に回す ☆元気な高齢者 ☆父兄の方も見守りしてほしい ☆ボランティア活動への意識 ☆町への意識改革 	<p>防犯強化プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年末、夏季防犯パトロール ・防犯パトロール ・散歩時に目立つジャンパー等（防犯）で回る ☆一般の人達の散歩の時間帯を子ども達の登下校に合わせてもらう ☆防犯ジャンパー等の配布（高齢者、主婦の方々の都合のいい時間で着て回る） ☆子ども達も防犯パトロールに参加させたい 	<p>防災強化プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハザードマップ作成 ・防災イベント ・防災イベント <p>LEDプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯灯 ・防犯灯が切れていないかの確認 ☆LED電球普及

<p>安全・安心③</p> <p>住み続けたい町 (安全な町)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全 避難場所 防犯 広報活動 防犯対策 	<p>交通安全プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通安全、朝の交差点で指導、夕方の交差点での見守り 交通安全（自転車） 交通安全ルール 通学路見守り隊（旗振り） 自転車、バイク等 旗振り（交通安全） 	<p>犯罪〇作戦</p> <ul style="list-style-type: none"> 安全パトロール 防災パトロール 高齢者の避難について 夏冬の火の用心を兼ねた夜の徒歩による防犯活動 年末の火の用心パトロール 	<ul style="list-style-type: none"> ☆区での安全パトロール、旗振り（交通安全）に行政（市役所）の参加 ☆防災パトロールの行政の参加 ☆安全パトロールの回数を増やす ☆防災指導員の訓練をする ☆防犯連絡協議会の設立(活動の差により犯罪が偏って起こる心配があり、広い地域で情報を共有するシステムの構築が必要)
<p>安全・安心④</p> <p>子ども・障がい者・高齢者に安全安心な町づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> 安心して歩ける道路 道路整備 安全な公園（天拝）（ネコ、イノシシ） 弱者への対応（高齢者、障がい者、子ども、外国人） 誰もが安心できる 	<p>河川改善プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> 川の清掃 鷺田川で子どもが安全に遊べる ホテルが出るきれいな川 川の安全な水質 <p>☆行政区の連携 ☆河川の整備</p>	<p>防犯活動プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域防犯等の整備 防犯灯等のチェック 夜間パトロール 防犯パトロール（防犯講習会含む） 見守り、パトロール（高齢者、子ども） 交通指導 ☆LEDへの移行（高額） ☆見守り隊の固定化、高齢化 ☆学校との連携 	<p>道路整備プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> 筑紫野市長、太宰府市長宛て通勤・通学路の整備について要望書提出 ☆歩道と車道の区分 ☆側溝のふたかけ（農業用水路が問題） ☆改善に向けて要望書の提出と追跡 <p>防災活動プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練（防災講習会含む） ・自主防災組織による防災訓練 ☆自主防災組織の連合（組織化連携）
<p>子ども・子育て①</p> <p>子育て支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今後は子どもが少なくなる行政区がある ・学びの場 ・子どもを尊重すること ・子どもの育ちを推進する環境を整える ・“顔を知り合う”、“自分の子どもの心を分かり合う”言葉はないか ・子どもが笑顔、子育てがやりやすい ・見守り、共助、協力 	<p>関係者の交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・六者懇 ・家庭教育学級 ・小学校のPTAの本部役員 ・町内会の広報 <p>☆小・中・高・特支・地域・学校間交流の拡大 ☆学校と地域との連携(コミュニティスクール)</p> <p>☆参加する人を増やしたい、情報が欲しい ☆関わる気持ち、参加、つながり</p>	<p>子どもいきいき作戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館での子育てサロン（乳幼児） ・高齢者の方々との交流会 ・湯町土曜クラブ ・保育園地域交流 ・子ども会活動（年間行事活動） ・ホテル祭り ・町内活動への積極的参加 ・イモホリデー 	<ul style="list-style-type: none"> ☆子どもの学びを奪わない（子どもが判断する機会を多くする） ☆子どもと親の共同参加の増大 ☆あきらめず根気強く呼びかけを続ける ☆各町内での活動状況の情報交流の場を設ける ☆参加、交流を増やす ☆コミュニティセンターを会場とする子育てサロン（行政区とは関係なく参加） ☆子どもに実行させる（大人が路線を引きすぎず） ☆子ども会活動で子どもの意見が通っていますか？指示待ちの子どもにしてしまっているのでは？ ☆子どものさまざまな活動へ参加する人を増やすこと ☆子ども、親の参加を増やす <p>子どもの主体を活かす見守り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもへのあいさつ(登下校時の声かけ) ・通学時の子どもの見守り ・旗持ち当番 ☆通学時の見守り活動で余計なお世話をしているのでは？自分で安全を確認できるような子どもに育てましょう(指導ではなく見守り) ☆役員の負担の軽減 ☆子ども会役員だけが動くのではなく他の方にも協力してほしい <p>子どもの権利啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの権利条例の研究（実情） ・子どもの権利条例 ☆子どもの権利条例の内容を理解してもらおう機会を設ける（大人も子どもも） ☆子どもを未熟扱いしていませんか？子どもも一人の人間として尊重されるべきです ☆YesとNoをきちんと伝えてあげよう（グレーゾーンの返事×）
<p>子ども・子育て②</p> <p>ボランティア精神を高めよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・仲間 ・つながり ・笑顔で元気に育つ ・子どもが元気なまち ・子どもは地域が（も）育てる ・子ども会への加入の減少 	<p>交流づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・湯町っ子サロン ・育児サポート ・オギャー訪問 ・土曜クラブ ・もこもこ ・読み聞かせ 	<p>空間づくり（場所）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育成会活動を地域が支える ・市子連によるボランティア ・公民館を子ども達へ開放している <p>☆区を越えて子ども会会員の交流(スポーツなどで)</p> <p>☆地域の住民活動体の連携、活動の活性化 ☆公民館開放、手の空いた大人が見守る</p>	<p>人づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登校見守り ・子ども会と町内との合同行事（七夕会、昔遊び、餅つき、夏祭り） ・イベント参加（観桜会、七夕、クリスマス、餅つき） <ul style="list-style-type: none"> ☆下校時見守りも実施 ☆老人会、子ども会からボランティアを募る ☆ボランティアさんの負担が結局増えるのも大変 ☆子ども会を地区委員に分かれているので全員参加できない ☆育成会の三役は小中学生の親以外にすることができる ☆二つある子ども会を一つにまとめる

<p>高齢者支援 (健康・福祉) ①</p> <p>高齢者が安心して 気軽に参加できる コミュニティ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・老人クラブの活性化 ・一人住まいの方（特に 75 歳以上） ・便利な町 ・認知症の方をサポート ・元気で安心して過ごす 	<p>場所の有効活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆カミーリヤを使いやすくする(バスの回数を増やす) 近くの駅からの連絡バス ☆常時開放した公民館（誰でも自由に使える） ☆小学校の一部屋に高齢者、子どもが集まれる部屋を作ったら良いのでは ☆いつでも自由に使える場所 ☆気軽にお茶友達を作る(公民館を自由に使えるように) 	<p>勧誘</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各イベントへの参加のすすめ ・女性月 1 回食事会 ・2 週間に 1 回の訪問 ・高齢者の情報の収集 ・誕生会 ☆訪問回数を増やしてよき話し相手となる ☆各イベントへの参加のすすめ（子ども、孫からすすめてもらう） 	<p>実施プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サークル ・サロン ・サロン（一人暮らしの人対象） ・老人クラブ ・グランドゴルフ ・声かけ 	<ul style="list-style-type: none"> ☆近辺で野菜づくり（会話、体づくり） ☆車いすの有効活用により足を確保する ☆老人クラブ会員増(町内会隣組長から入会をすすめてもらう) ☆引きこもりをなくそう ☆月 1 回のイベントを案内する ☆無料巡回バスを運行して動きやすくして
<p>高齢者支援 (健康・福祉) ②</p> <p>支え合いのまちづくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の幸せとは、生きがいとは ・仲間づくり ・老人会への未加入の方へのお誘い ・高齢者対策 ・独居、老々の家庭について ・独居の高齢者 	<p>仲間づくりプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サロン ・歌う会 ・自彊術 ・ダーツ ・グランドゴルフ ・老人会 ・公民館に来られた時に体の状態を聞く ・公民館行事への参加（餅つき、芋ほり、そうめん流し、防犯パトロール） ・健康教室 ・元気体操 	<ul style="list-style-type: none"> ☆参加しない方々は時々声かけ、様子を見に行く 	<p>支援プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パトロール ・独居の方、夜に電燈がついていない時は翌日に訪問 ・独居老人訪問 ・見守り ・把握 ・独居の人の家、ボランティア活動 	<ul style="list-style-type: none"> ☆本人が拒絶する人には周りで見守る ☆高齢者の声かけができない時は地域包括センターに相談する ☆訪問時の対応の仕方（言葉かけ、時間、健康のこと、フォロー）
<p>高齢者支援 (健康・福祉) ③</p> <p>地域で助け合える町</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなで生き生き過ごせる ・生きがい ・見守り ・サロンへの参加者の増員 ・高齢者の見守り ・助け合える町 	<p>つながり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯パトロール ・高齢者宅訪問（たんぼぼ） ・見守り活動 ・高齢者の方の相談、支援 ・避難訓練（小学校視察） ☆地域の見守り活動グループをつくる ☆高齢者の現状のリストを作りマップを作成 ☆高齢者の福祉 ☆日常の見守り積極的に行う 	<p>生きがいづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老人会 ・天寿会 ・高齢者書道教室 ・高齢者 3 B 体操 ・敬老会 ・グランドゴルフ ・ダーツ ・年始めの健康祈願 ・公民館活動（カラオケ、フラダンス、囲碁） 	<p>サロン活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いきいきサロン ・高齢者サロン ・さわやかサロン ・身障者サロン 	<ul style="list-style-type: none"> ☆サロンの担い手がだんだん高齢化しているので若い人の参加を希望している ☆参加者増員について（チラシの配布、お誘い、参加呼びかけ） ☆一人ひとりに声かけ誘う ☆ボランティアバンクの活用 ☆老人会がない（世話係を選ぶ、地域のつながりを作る）
<p>高齢者支援 (健康・福祉) ④</p> <p>高齢者が楽しく安心して 参加できる組織づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・情報 ・高齢者が元気なまち ・元気で長生き ・健康で長寿 ・元気 ・一人暮らしの高齢者対策 	<p>老人会の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老人会活動 ・老人会は月 1 回の会合をしている（参加は 30～40 名） ・老人会加入者外、独居者の対策 ・会員内独居高齢者の声かけ（定期的） ☆老人会全員加入 ☆老人クラブの活性化（会員増加策） ☆老人会への男性の加入増 ☆家族が高齢者の参加を止めている ☆老人会へもっと加入してほしい 	<p>見守り隊</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人暮らしの訪問 ・75 歳以上の一人暮らし訪問 ・高齢者夫婦、独居老人の見守り ・心配事への相談、支援 ☆独居者、高齢者支援のためのネットワーク ☆（独居）老人の孤独死ではなくしたい ☆子どもの親への見守り、絆 	<p>コミュニケーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いきいきサロン活動（独居者対象） ・サロン活動 ・サロンへの参加（健康教室） ・地域の行事に参加 ・公民館活動（ワイワイクラブ） ・グランドゴルフ ・町内行事の支援（夏祭り等） ・子ども会との交流 ・お宮、公園の清掃 	<ul style="list-style-type: none"> ☆人とのつながり（コミュニケーション） ☆サロンへの参加（健康教室、身体を動かすことで転倒予防、お友達ができる） ☆サロンの宣伝（楽しさを伝える） ☆地域のためになる高齢者であってほしい ☆地域の行事への参加

<p>高齢者支援 (健康・福祉) ⑤</p> <p>高齢者が安心して生活できるまち</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の立場 ・近所の見守り (つきあい) ・独居者の見守り ・安心して暮らせること ・高齢者に話しかける ・隣組で高齢者をどう支えていくか? 	<p>参加者を増やす取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老人会活動 (歌う会、ダーツ、誕生会) ・老人クラブの活動を回覧板で月 1 回報告 ・老人会員 ・サロン活動 ・たけのこサロン 	<ul style="list-style-type: none"> ☆サロン、老人会の行事を増やして参加者を増やす ☆もっと小さな範囲でのサロン活動(個人宅など) ☆抵抗なく気軽に参加できる催しものを作る ☆町内会で考える ☆あと一歩と皆さんに家庭から自分から出てきてほしい 	<p>支援する、支援される関係づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民生委員の不定期巡回 ・高齢者の日常把握 ・見守り、訪問活動 ・安否確認 ・声かけ ・積極的に参加させる 	<ul style="list-style-type: none"> ☆個人情報もう少しオープンになれば ☆個人情報提供の同意 ☆情報をもう少し知らせてくれたら動きやすい ☆個人情報がネックになっている、活動しやすいような見直しができないか ☆老人会、サロンに出てこれない方々の支援ボランティアがいないか、公募する ☆後継者の育成 ☆ボランティアだけに頼らないで仕事として報酬を考えては ☆ボランティアグループを作る ☆「私はこんな支援ができます」の方を地図に落としてほしい (元看護師、元消防士、今介護士など)
<p>高齢者支援 (健康・福祉) ⑥</p> <p>高齢者が安心して生活できるまち</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・老老介護 ・高齢者支援 ・元気な高齢者 ・高齢者の健康づくり ・高齢者見守り ・老人会会員が減少している ・独居老人 	<p>スタッフ担い手プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サロン (主に独居高齢者向け) ・湯遊クラブ (サロン) ・いきいきサロン ・担当者を定めて家庭訪問 ・子どもの見守り (朝の登校時) ・見守り活動 ・独居老人訪問 	<ul style="list-style-type: none"> ☆サロンの担い手 ☆サロン活動を考える ☆サロン活動の公的助成を強める(社協だけでなく) ☆引きこもりをどう参加させるか ☆高齢者活動の指導者づくりが大切 	<p>足腰ピンシャプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康体操 ・健康教室 ・コミセンスポシューはいてみよう会 ・いきいきわくわくウォーキング ・いきいきサロン ☆認知症予防ラダートレーニングを広める ☆健康推進サポーターによる対策 (老人会) 活用 ☆高齢者健康状態をいかに把握するか ☆サロンであろうと何であろうと健康教室 (サポーターに頼む) 高齢者支援課、健康推進課に依頼する 	<p>楽しい老人会プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月 1 回公民館清掃 ・校区内公民館清掃、隧道の清掃 ・老人会活動 ・情報交換 (お茶飲み会) ・老人会、サークル活動 (カラオケ、麻雀、ダーツ、囲碁) ☆老人会活動 ☆子ども会活動 ☆高齢者のボランティア活動 ☆老人会の役割は何かを考えること
<p>地域のつながり交流①</p> <p>心“尊敬・感謝”でつながる二日市</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・交流 ・交流会 ・恒常的な努力 ・若い世代との交流 ・児童の遊び ・つながりを作る場所 ・まちづくりは人と人、地域と地域のつながり 	<p>中心</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏祭り、体育祭、敬老会 ・人のつながりを強める各種の行事を継続している ☆マンネリ化をどう打破するか ☆役員の高齢化、少子化 (リレーの人員が)、公民館のあり方 (古い、狭い) <p>人材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一本釣りで活動者を集める ☆地域に理解ある人材がいない、人がいない ☆地域への理解者を探す、作る ☆情報発信方法の改善 	<p>ボランティア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・六反クラブの活動 (高齢者ボランティア支援) ・ボランティア活動 ・少数の対象者にも目を向ける (ボランティア、見守り) ☆地域ボランティアの拡大 <p>安心安全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・壮年部 ・防犯パトロール ・防災訓練 ・見守り隊 ・夜間パトロール ☆地域消防団の活動理解 ☆自治会制度への準備として 	<p>高</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いきいきサロン ・民生・児童委員 地域の把握 ☆持続力と土風 ☆求心力を維持していく方策 <p>重要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太宰府小学校に通学 ☆行政の改革 <p>つばやき</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆コミセンで連絡協議、交流が地域活動上で参考になる ☆区役員へのサポート (説明、活動補助) ☆現状の地域活動の反省点ないが見直す 	<p>子ども</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老人会と子ども会の交流会 (クリスマス、節分) ・各会の交流 ・子育て支援 (NPOとして週 50 名の 1~3 年生を預かる) ・ひまわり会の結成 (子ども会OB会) ☆居場所や見守る人材不足 ☆いつでも集えるサロン (子どもも大人も) ☆高齢者と中年、若年との交流会を開く ☆子ども達と継続的な交流 ☆他地区との交流を積極的に作る ☆他地区との交流

<p>地域のつながり 交流②</p> <p>挨拶と笑顔が とびかう地域</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・一斉に行う活動 ・町内会加入 ・地縁 ・参画意識 ・若者の参加 ・若い人の参加 ・笑顔で挨拶 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏祭り ・餅つき大会、文化祭 ☆若者発信プロジェクト ☆スポーツ交流会 ☆地域を横に広げたスポーツイベント ☆町内活動に「若者」「高齢者」の参加チームを作る ☆若年、壮年世代を積極的に誘う ☆若者の参加、子ども会全員参加（現在子ども会育成会は1/3） 	<ul style="list-style-type: none"> ・敬老会 ・サロン等へのボランティア ・清掃活動 ・二日市小学校区スポーツ振興会 ・運動会への参加呼びかけ ☆子どもとの交流 	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ運動 ・子ども見守り活動 ・町内（防災・防犯）ボランティア ・防犯パトロール ・子ども会会員、地区委員、子ども会の一本化（若者の参加） ☆「ありがとう」の声 ☆あいさつ運動、あいさつお返し運動 ☆あいさつ週間、月間 ☆（恥ずかしくても）自然に挨拶できるように努力 	<ul style="list-style-type: none"> ・独居高齢者 湯遊クラブ ・就園前 ゆまちっ子サロン ・サロン ・ボランティア活動（庭木剪定等） ・高齢者見守り、健康サポート ☆仲間づくりの仕組み、工夫 ・町内会の活動 ・公民館活動 ☆コミュニティで一斉に行うことを決めて実施する（あいさつ運動、見守り活動、清掃活動など） ☆参加したら「楽しさ」が感じられる仕組みを作る ☆活動参加を呼びかけ運動（「何か一つ手伝ってくれませんか」無理強いしないで自然に）
<p>地域のつながり 交流③</p> <p>笑顔でつなぐ二日市</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ ・住民参加の諸行事 ・行事への参集 ・人事交流 ・つながり ・隣組の付き合いが薄くなっている ・支援しようとする気持ち 	<p>日常活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆうゆうクラブ（一人暮らしの方のサロン） ・オギャー訪問をしている ・コーラスの会運営 ・防犯・防災パトロール ・子ども育成会の行事の手伝いと参加 ☆休会の子どもの会の復活 ☆不定期・不定時にパトロール隊を設立 ☆年2回のごみゼロ運動の大切さと親睦のチャンスを広げられたら（地域を知る） ☆総合型スポーツクラブ（1コミュニティに一つ） 	<p>コミュニティ・イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二日市小学校区体育祭 ・二日市小学校区スポーツフェスタ ・市民体育祭 ・校区ウォークラリー ・二日市小学校区フェスタ（スポーツ振興会で協力） ・行事は多いが参加者が決まっている ・新しい企画も考えてはいるが…（新成人を新年会に招く） ☆子どもつながり、スポーツ・趣味つながりの準親戚 ☆子どもいない、スポーツしない人には地域の仲人を 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化祭 ・行政区夏祭り ・星の観察会 ・社会科見学 ・餅つき大会 ・組対抗ペタンク大会 ☆事業不参加者の参加意識向上の環境づくり ☆多世代交流イベントの活性化 ☆行事参加のためのPR活動 ☆子どもを中心に据え、大人（親）も行事に参加 ☆行事を消化するのではなく、まちづくりの道具として活用する 	<ul style="list-style-type: none"> ☆参加呼びかけのスキルアップ ☆選手決め方法（体育委員だけではなく全員で選考） ☆子ども会とのタイアップにより母親、父親の参加
<p>地域の活性化①</p> <p>市役所建替えが 市の活性化へつながる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・人と人とのつながり ・参加できるまちづくり ・人が多く集まる ・他地域との差別化 ・町内行事の活性化 ・老人と子どもの呼応流 ・中央通りの活性化 	<p>草の根文化の掘り起し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏祭り中学生の全員参加ボランティア ・夏祭り ・昔からある地域の文化（夏祭り） ・町内行事（ソーメン流し、芋ほり、餅つき） ・老人会にて講和して参加呼びかけ ・サークル活動 ☆興味があるような催し事を考える 	<ul style="list-style-type: none"> ・おはよう隊（学童の登校指導） ・小学生登校見守りのボランティア参加 ・老人会と学童昔遊びの教室 	<p>町の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・異業種交流会 ・福岡二日市文学館開館準備（月1回煎茶会ほか） ☆中央通りの活性（JR二日市⇄西鉄二日市 小型バスを運行） ☆二日市コミュニティセンターを中央通りに移設 	<p>市役所建替えプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆中央通り商店街ジャスコ跡地の利用 ☆市役所の建替え ☆市役所の利便をよくする
<p>地域の活性化②</p> <p>地域行事の活性化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各年代間の交流 ・温泉 ・にぎわいのあるまちづくり ・二日市商店街の活性化 ・動きたくなる ・多くの人（年代を越えた）行事 	<p>伝統行事による活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新年を語ろう（旧新年会） ・どんど焼き ・子どもに伝統の継承（餅つき、どんど焼き） ・二日市八幡宮行事（みこし） ・観月会 ☆各地域の歴史的文化を語りつなげる（子ども達へ） ☆地区ごと夏祭り等、情報の交換と交流 	<p>地域を支えるボランティア活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・六反クラブ ・大坪ワイワイクラブ ・花りんの会 ☆町を支えるボランティアグループを育成、他地区との交流 ☆まず各地域の取りまとめから 	<p>地域行事を通して活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各行政区、各地区公民館夏祭り ・親睦バーベキュー大会 ☆各行政区（地域）が連携して活動していく ☆子ども達の地域行事への参加 ☆どのようにして新しい住民を地域に取り込んでいくのか ☆各地区の協同と連帯感の育成 	<p>体育・文化を通じた活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校区体育祭 ・コミセン文化祭 ・グランドゴルフ ☆各地域で行っている同様のものを年1～2回合同で行う（地域別対抗グランドゴルフ） ☆地域の共通の目玉を決める ☆活動の大・中・小を考える ☆学習会を続けていく